

広島大学インキュベーション研究拠点
「本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点
—大学生の生活習慣及び科学リテラシーの確立へ向けて—」
第3回 研究セミナー

本研究拠点の目的は、本能行動をはじめとする様々な生命現象を生命科学・健康スポーツ科学・行動科学等の学際・異分野融合的な立場から解明することです。

この度、学外から講師の先生をお呼びし、講演を行っていただきます。
教員、院生、学部生を問わず多数のご参加をお待ちしております。

【日時】2015年7月27日（月）16：00～17：30

【場所】総合科学研究科 第一会議室（M306）

【演者・講演内容】 高橋 秀人（モントリオール臨床医学研究所
神経科学・発生学シナプス形成・可塑性リサーチユニット）

新規シナプス接着分子の探索と機能解析

神経細胞間の情報伝達の間であるシナプスの発達を司る分子機構を明らかにすることは、高次脳機能の分子基盤ならびに自閉症・統合失調症などの精神疾患の病態を理解するうえで重要であると考えられます。高橋先生は、ユニークなスクリーニング法を開発し、新規のシナプス接着分子複合体の同定に成功されました。

本セミナーでは、シナプス発達メカニズムを分かり易く紹介していただき、神経精神疾患との関連性についても考察していただきます。

【問合せ】 斎藤祐見子（総合科学研究科 行動科学講座
内線6563）

*本研究セミナーは、インキュベーション研究拠点の
支援を受けています。

また、理系大学院（総合科学・理学・先端物質科学・
工学・生物圏科学研究科）の認定科目として開催します。